



名文暗記～御船小「国語化計画」実行中～

本校では、名文暗記に取り組んでいます。語彙の質と量を増やすこと、そして、記憶するという脳の機能を活性化するために取り組んでいます。

1月は、御船町出身の歌人・河野裕子さんの俳句「たっぷりと 真水(まみず)を抱(いだ)きてしづもれる 昏(くら)き器(うつわ)を近江(おうみ)と言(い)へり」でした。

この俳句は、御船町役場の一角にある歌碑に刻まれています。

河野裕子さんの俳句を、約1ヶ月で115人の子供たちが暗記しました。

御船小の子供たちが、この俳句に親しんでくれたことが嬉しいです。

現在は、宮沢賢治の「雨にも負けず」の冒頭の暗記に挑戦中です。

今年度は最後となります。保護者の皆様の応援、よろしくお願い申し上げます。

雨にも負けず
風にもまけず
雪にもまけず
夏の暑さにもまけぬ
丈夫なからだをもち
欲はなく
決していからず
いつもしづかに
わらっている

雨にも負けず

宮沢賢治

「感動の卒業式」まで、あと37日間(休日含む)

感動の卒業式は3月21日（木）です。

感動の卒業式とは、6年生にとってはもちろん、6年間の集大成である感動の卒業式です。そして、1～5年生にとっては、お世話になった卒業生のために何をするかという活動を通して、一つ上の学年に上がるための心構えを育てることです。

感動の卒業式まで、あと37日間です。授業日数で言うと26日間です。

先週7日（水）には、6年生を対象とした「薬物乱用防止教室」がありました。

学校薬剤師の井島由裕様、御船保健所の大坂間紀幸様をお招きし、「薬物乱用とは何か」「誘われた時の断り方とは」等について学習しました。

背筋を伸ばし、お話をされる方に体を向けて話を聞く姿勢など、さすが御船小の6年生だと感心するばかりでした。

「感動の卒業式にする」ために、一日一日を大切に組み立ててまいります。

応援の程、よろしくお願い申し上げます。



【薬物乱用防止教室の様子】